

$k$  を定数とし、 $f(x) = x^3 - kx$  とおく. 曲線  $C: y = f(x)$  上に原点と異なる点  $P(a, f(a))$  をとる. 点  $P$  を通り曲線  $C$  とちょうど 2 点を共有する 2 つの直線のうち、傾きが大きい方を  $\ell_1$ 、小さい方を  $\ell_2$  とする. さらに、 $C$  と  $\ell_1$  の共有点のうち  $P$  と異なるものを  $Q_1$ 、 $C$  と  $\ell_2$  の共有点のうち  $P$  と異なるものを  $Q_2$  とする.  $\ell_1$  および  $\ell_2$  の方程式と、 $Q_1$  および  $Q_2$  の座標を求めよ.

(20 千葉大 2)

【答】  $\ell_1: y = (3a^2 - k)x - 2a^3$ ,  $\ell_2: y = \left(\frac{3}{4}a^2 - k\right)x + \frac{a^3}{4}$ ,

$Q_1(-2a, -8a^3 + 2ka)$ ,  $Q_2\left(-\frac{a}{2}, -\frac{a^3}{8} + \frac{k}{2}a\right)$

【解答】

$$C: y = f(x) = x^3 - kx$$

$$f'(x) = 3x^2 - k$$

$C$  上の点  $(t, t^3 - kt)$  における接線の方程式は

$$y = (3t^2 - k)(x - t) + t^3 - kt$$

$$\therefore y = (3t^2 - k)x - 2t^3 \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

である. これが  $C$  上の原点と異なる点  $P(a, f(a))$  を通るから

$$a^3 - ka = (3t^2 - k)a - 2t^3$$

$$2t^3 - 3at^2 + a^3 = 0$$

$$(t - a)^2(2t + a) = 0$$

$$\therefore t = a, -\frac{a}{2}$$

である. 2 つの接線の傾き  $f'(a)$ ,  $f'\left(-\frac{a}{2}\right)$  は

$$f'(a) = 3a^2 - k$$

$$f'\left(-\frac{a}{2}\right) = \frac{3}{4}a^2 - k$$

$$\therefore f'\left(-\frac{a}{2}\right) < f'(a)$$

である. よって  $\ell_1, \ell_2$  の方程式は

$$\ell_1: y = (3a^2 - k)x - 2a^3 \quad \cdots \cdots (\text{答})$$

$$\ell_2: y = \left(\frac{3}{4}a^2 - k\right)x + \frac{a^3}{4} \quad \cdots \cdots (\text{答})$$

である.

また、 $C$  と接線  $\textcircled{1}$  の共有点の  $x$  座標は

$$x^3 - kx = (3t^2 - k)x - 2t^3$$

$$x^3 - 3t^2x + 2t^3 = 0$$

$$(x - t)^2(x + 2t) = 0$$

$$\therefore x = t, -2t$$

であり、 $Q_1, Q_2$  は  $P$  でない方 ( $x = a$  でない方) の共有点である.

$t = a$  のとき、共有点の  $x$  座標は  $x = a, -2a$  であり、 $Q_1$  の  $x$  座標は  $-2a$  であるから

$$Q_1(-2a, -8a^3 + 2ka) \quad \cdots \cdots (\text{答})$$

である.

$t = -\frac{a}{2}$  のとき、共有点の  $x$  座標は  $x = -\frac{a}{2}, a$  であり、 $Q_2$  の  $x$  座標は  $-\frac{a}{2}$  であるから

$$Q_2\left(-\frac{a}{2}, -\frac{a^3}{8} + \frac{k}{2}a\right) \quad \cdots \cdots (\text{答})$$

である.

